

平成27年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成26年度実績)

担当課 13社会福祉課

Plan	◆事務事業の概要◆		会計区分	一般会計	事業通番	5032	事務事業コード	1316
事務事業名	地域生活支援事業		開始年度		平成18	終了年度	未定	
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律		例規等	佐渡市日常生活用具給付及び貸与に関する規則 佐渡市身体障害者用自動車改造費等補助事業実施要綱等		
将来ビジョン	4. 安全・安心な地域づくり (3)過疎化に対応した地域づくり						H25: 重点●政策○	-
H26施政方針	3. 高齢者・障がい者等福祉対策 (3)過疎化に対応した地域づくり						H26: 重点●政策○	-
H27施政方針	1. 人口減少対策 (2)暮らしやすい環境づくり ④ 福祉対策						H27: 重点●政策○	-
事業概要	障がいのある方の地域生活等に必要なサービス利用に係る相談支援・利用調整を行うとともに、日中活動の場を提供し、生活の訓練等を行う日中一時支援事業を実施する。また、成年後見制度の利用支援及び普及啓発を行う。その他、聴覚障がいにより意思疎通に支障のある方を支援するため、手話奉仕員等を派遣する。							
対象	障害者及び障害児等							
意図(対象をどのようにしたいか)	障害者及び障害児等がその有する能力や適性に応じ自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を効率的に実施することで福祉の増進を図る。							

Do

◆将来ビジョン成長力強化戦略指標◆

項目名	戦略指標	H24現状	H31目標
民間・地域活力の導入	市民後見人数	—	15人(累計)

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	25年度実績値	26年度(評価年度)		27年度目標値	28年度目標値	31年度目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
	利用者数							
算式	移動支援+訪問入浴+日中一時支援+生活サポート+日常生活用具+社会復帰事業+コミュニケーション支援	人	5256	5390	4551	5390	5390	6000

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名			H25決算額	H26決算額		H27当初予算額	H28以降の予算の方向性		重点細事業
	指標	目標(成果)指標名	単位	H25実績値	目標値	実績値	H27目標値	事業の方向性		
1	外出介護サービス事業(移動支援事業)			341	115		496	予算	維持	
	指標	利用延件数	件	150	350	105	350	事業	維持	
2	地域活動支援センター事業			13,156	11,024		9,086	予算	増額	○
	指標	利用延件数	件	3708	3600	3131	3600	事業	拡充	
3	訪問入浴サービス事業			2,170	1,877		2,440	予算	維持	
	指標	利用延件数	件	181	300	121	300	事業	維持	
4	日中一時支援事業			7,532	5,407		5,699	予算	維持	
	指標	利用延件数	件	2933	2700	2655	2700	事業	維持	
5	生活サポート事業			46	98		92	予算	維持	
	指標	利用延件数	件	24	30	34	30	事業	維持	
6	障害者相談支援事業			18,299	18,987		19,510	予算	増額	◎
	指標	相談延件数	件	10192	9000	9539	12000	事業	拡充	
7	日常生活用具給付事業			13,085	11,801		10,800	予算	増額	
	指標	給付件数	件	1195	1250	1150	1250	事業	拡充	
8	自立支援協議会運営事業			89	185		191	予算	維持	
	指標	開催数	回	17	20	10	20	事業	維持	
9	障害者用自動車改造費助成事業			608	602		500	予算	維持	
	指標	給付件数	件	3	4	6	5	事業	維持	
10	障害者更生訓練事業			0	0		0	予算	維持	
	指標	利用者数	人	-	1	0	1	事業	維持	
11	社会復帰事業(精神障害者生活支援事業)			334	339		360	予算	維持	
	指標	参加者延件数	人	733	700	446	700	事業	維持	
12	成年後見制度利用支援事業			328	1,203		2,017	予算	維持	
	指標	給付件数	件	2	5	4	5	事業	維持	
13	精神ボランティア養成事業			32	16		16	予算	維持	
	指標	参加者数	人	56	50	59	50	事業	維持	
14	手話奉仕員養成講座事業			368	263		360	予算	維持	○
	指標	受講者数	人	12	12	12	12	事業	維持	
15	コミュニケーション支援事業			165	160		200	予算	増額	
	指標	利用延件数	人	40	60	40	50	事業	拡充	
16	成年後見制度普及啓発等業務委託事業			2,748	3,247		3,179	予算	増額	
	指標	相談延件数	件	860	400	2463	2500	事業	拡充	

17	身体障害者自動車運転免許取得費用助成事業	0	0	100	予算	維持		
	指標 給付件数	件	0	1	0	1	事業	維持
18	理解促進研修・啓発事業	-	-	196	予算	維持		
	指標 開催数	回	-	-	-	1	事業	維持

事業費の合計(千円)		59,301	55,324	55,242
財源内訳	国庫支出金	11,214	9,813	10,035
	県支出金	5,607	4,906	5,018
	地方債	0	0	0
	その他	187	170	311
	一般財源	42,293	40,435	39,878

Check ◆事務事業を構成する細事業の評価◆ A : 適正である B : 検討の余地あり C : 見直しすべき

枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策
1	外出介護サービス事業(移動支援事業)	法定義務	A	B	包括的な移動支援の検討
2	地域活動支援センター事業	法定義務	A	B	事業実施法人の検討を行い、事業内容等を一部見直した。実施方法等の検討を継続する。
3	訪問入浴サービス事業	A	A	B	対象要件の有無を十分に確認し適切な給付を行う。
4	日中一時支援事業	A	A	A	障害児に対するサービス内容の検討を継続、放課後等デイサービス事業整備を含め関係機関で事業実施内容等を検討する。
5	生活サポート事業	B	B	B	対象要件の有無を十分に確認し適切な給付を行う。
6	障害者相談支援事業	法定義務	A	B	障害者相談支援事業所の機能強化が必要であることから、基幹相談支援センター設置について検討を進める。
7	日常生活用具給付事業	法定義務	B	B	対象要件の有無を十分に確認し適切な給付を行う。
8	自立支援協議会運営事業	法定義務	A	B	協議会運営に当たり、効果的な検討が進むよう関係機関と協議を進める。
9	障害者用自動車改造費助成事業	B	B	B	対象要件の有無を十分に確認し適切な給付を行う。
10	障害者更生訓練事業	B	B	B	対象要件の有無を十分に確認し適切な給付を行う。
11	社会復帰事業(精神障害者生活支援事業)	A	A	B	事業委託の検討、対象要件の有無を十分に確認し適切な給付を行う。
12	成年後見制度利用支援事業	法定義務	A	B	対象要件の有無を十分に確認し適切な給付を行う。
13	精神ボランティア養成事業	B	B	B	対象要件の有無を十分に確認し適切な給付を行う。
14	手話奉仕員養成講座事業	法定義務	A	B	効果的な事業実施がされるよう検討を進める。
15	コミュニケーション支援事業	法定義務	A	B	対象要件の有無を十分に確認し適切な給付を行う。

16	成年後見制度普及啓発等業務委託事業	A	A	B	事業委託内容等を検討し、委託費を見直した。今後は困難ケース増加が見込まれることから体制についても検討が必要である。
17	身体障害者自動車運転免許取得費用助成事業	B	B	B	対象要件の有無を十分に確認し適切な給付を行う。
18	理解促進研修・啓発事業	法定義務	B	A	障害福祉制度改革や取り組みが今後一層進められていくことから効果的な事業となるよう検討を進める。

Action		◆今後の事務事業の方向性◆			
評価(担当課長)	事業の方向性	拡充	予算の方向性	増額	
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策など)	地域生活支援事業各事業については、今後年度により差はあるものの利用希望者増が見込まれ、事業予算の増加傾向が継続されるため、事業の効率化、業務委託等について検討する。				